

## <本年度会長テーマ> 『皆で手を取り合おう、DEIの下で』

例会日／毎週木曜日  
会 長／岡本 忠文

例会場／リーガロイヤルホテル広島  
幹 事／横手 裕康

Vol.615

2023年2月2日(木) 第1054回例会

3階 瀬戸の間

会長時間



本日は2月2日です。旧暦では「如月」です。衣更着等諸説ありますが、草木張月（くさはりはづき）」説です。この説は「広辞苑」に如月の由来として紹介されています。旧暦の2月は、新暦の2月下旬から4月上旬ごろにあたります。ですので、草木や花の芽が出始め春の訪れを感じることでできる季節ということから、「草木張月（くさはりはづき）」というように呼ばれていました。

本日のゲスト卓話は、ロータリー地区補助金に採用され、玩具の贈呈式を行った広島市社会福祉事業団広島市子ども療育センター山彦園園長天地 真頭先生にご依頼しております。詳細は後程紹介者の道垣内会員にお願いしたいと思います。

さて、今月は、平和構築と紛争予防月間です。

Peace Building and Conflict Prevention Month

世界では、18歳未満の子ども30万人が 少年兵として紛争に巻き込まれているといわれています。2014年10月RI理事会は、重点分野である「平和構築と紛争予防月間」である2月をⅠ紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施Ⅱ紛争地域における平和構築の支援Ⅲ平和

と紛争予防に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としています。

具体的には

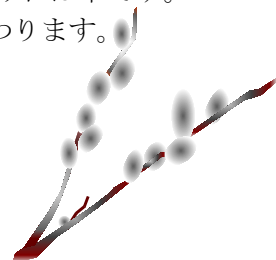
- ①現地の学校、孤児院、職場、市民センターなどと協力して 紛争解決や仲裁に 取り組む
- ②ロータリー 平和フェローシップの 候補者を探す（毎年最高100名に提供）
- ③紛争の要因（貧困、不平等、民族間の緊張、教育の欠如など）の 解消に取り組む
- ④プロジェクトを計画し、積極的に理解と平和を 推進するため 海外のロータリークラブと 友好を築き奉仕活動で協力する
- ⑤活動を成功させるヒントとして、ロールプレイやスポーツを通じて、争いを平和的に解決する方法を 青少年に教える
- ⑥地域のリーダーを対象に、紛争予防や仲裁の方法（対話の促進など）に関する研修
- ⑦ロータリー平和フェローや、紛争予防の専門家・団体と協力する

という視点で財団もグローバル補助金の中で積極的に支援しております。

また、「世界理解と平和週間（2月23日～3月1日）」（World Understanding and Peace Week）1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」（World Understanding and Peace Day）として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

RI理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議していることを本日は思い起こして頂ければ幸いです。

以上で会長時間を終わります。



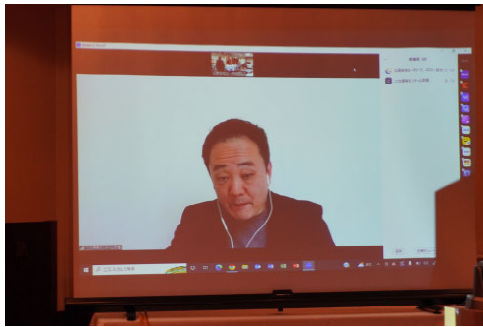
「来賓卓話」【オンライン】

～山彦園の難聴児療育

(赤ちゃんから始まる切れ目のない支援)～

広島市こども療育センター山彦園

園長 天地 真顕 様



3年にわたり厚いご支援をいただきました 広島市こども療育センター山彦園です。簡単ではございますが、当施設の役割についてお伝えしたいと思います。

広島市こども療育センターは、約50年前に多種多様な障害をもったお子さんの早期療育を実現させるため設立されました。山彦園はそのうちの難聴（聴覚障害）をもつ乳幼児のための児童発達支援センターであり、広島県に2か所だけある専門機関の一つです。現代は生後数日のうちに難聴を発見できる時代です。産科での簡易脳波聴力検査とその後の総合病院耳鼻咽喉科での精密検査を経て難聴が判明したお子さんは、こども療育センター耳鼻咽喉科に紹介され、山彦園での療育が開始されます。

難聴児への支援は、まず補聴器を処方するところから始まりますが、重要なのはその後の「学習」であり、それを育む「生活」です。幼児の“ことば”は、「教える一教えられる」種類のものではなく、お子さんとご家族、親しい仲間が、“伝え合い、分かり合う関係”を積み重ねる中で育ちます。つまり、山彦園で行っている療育の核心は、“コミュニケーション”の育成であり、人への関心、活動への意欲を高める支援がそのまま、“聞こえの学習”“ことばの習得”へとつながっています。

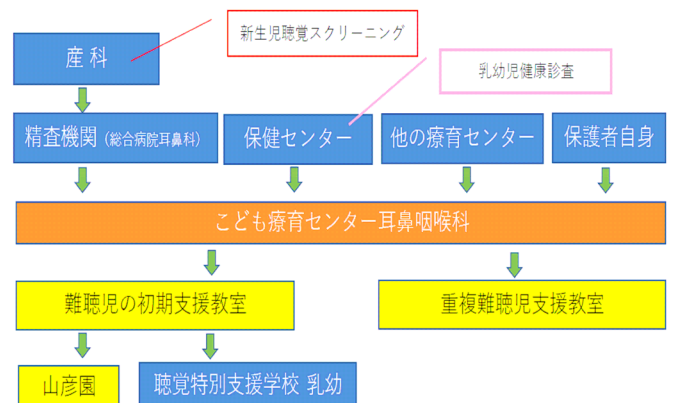
また診断後間もない時期の保護者は、大変な不安や悲しみを感じながら生活しておられます。施設や職員だけでなく、縁あって関係が重なった方々からの支えやねぎらいを受けるなかで、少しずつ少しずつ、子どもの理解を深め、未来への希望を感じるようになっていきます。

山彦園で”人生を歩む基礎“をつくった難聴児たちは、学童期、青年期に一步一步自立を進め、保護者も陽に陰にそれを支えておられます。将来、成長した園児たちが振り返る山彦園の思い出は、ご寄贈いただいた遊具や教材を使って、仲間や先生たちと愉快地コミュニケーションをはかった日々であることだろうと想像する次第です。

寄贈品を使って授業をしている様子



難聴の発見から療育の流れ





| 幼 児 期                          | 小 学 校          | 中 学 校 | 高 校           | 大学・専門学校・就職                                                                       |
|--------------------------------|----------------|-------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 幼稚園<br>保育園<br>山彦園              | 難聴学級<br>通級指導教室 | 難聴学級  | 入試を経て<br>普通高校 | 一般大学／短大<br>広島障害者職業<br>能力開発校<br>各種専門学校<br>筑波技術大学<br>(聴覚・視覚に障害を<br>持つ人が学ぶ大学)<br>就職 |
| 特別支援学校<br>(旧ろう学校)<br>乳幼児教室 幼稚園 | 小学部            | 中学部   | 高等部           | 他県特別支援学校<br>専攻科<br>就職                                                            |

## 難聴児数概算（広島）

- ・ 広島市の出生数 9,179人 総人口1,181,129
  - ・ 広島県の出生数 19,606人 総人口2,746,811(令和2年度)
  - ・ 聴覚障害の出現率は、世界共通で約0.1～0.15%
- よって、1学年に広島市には10人程、広島県全体で20人程の難聴児が診断されることになる。

## 山彦園の対象児

- ・ 両耳に難聴がある
- ・ 聞こえにくさの程度は、軽度(30dB)から最重度(130dB)まで
- ・ 年齢は、0歳～6歳（就学前）
- ・ 定員は30名（契約児は、現在45名）
- ・ 全員が補聴器または人工内耳を装着
- ・ 重複する障害があったとしても、その障害が中度である  
(知的や肢体の障害が重いお子さんは、その療育をメインとし、重複難聴児支援教室にてサブ的に聴覚フォローを行う)
- ・ 広島市外の難聴児も受入れている

もし、盲であるか聾であるのかどちらか一つを選ぶとしたら、私は盲であることを選ぶでしょう。

盲は【物】との関係を奪うものですが、聾は【人】との関係を奪うものだからです。

ヘレンケラー

## 難聴児の超早期支援が重要である理由

- ・ 子どもの聞こえ、ことば、認知力、社会性等が飛躍的に育つ
- ・ 子育てと（難聴をもった）我が子の理解を中心にした家族の生活が営まれるようになる
- ・ 同時に、社会の支援体制を高める必要がある

2月2日（木）。

早いもので、年が明けてもう1ヶ月が経ちました。2月はお誕生月の方がいないので乾杯はなしで！さらに、休会が1回と祝日があり、3R合同夜間例会もあるため、通常例会は本日のみ。というわけで、第1例会ですが、お食事は「100万ドルの食事」のカレーライスでした。安佐RCにはリーガRHのカレーファンが多く皆さんご満悦でした。

さて、本日の卓話は、昨年11月に訪問した「広島市こども療育センター山彦園」園長の天地真顕様にお話しいただきました。

本来なら、例会会場にお越しいただくのですが、コロナ禍の人手不足で止むを得ず、ZOOMでのリモート卓話になりました。

リモートの卓話は安佐RCでは初めてのことで、パソコンの不具合があり万全の体制でお話しいただくことができなかったのが少し残念でした。

ただ、天地園長のお話はしっかり聞くことができ、とてもいい卓話時間になりました。天地園長ありがとうございました。

山彦園さんとは、昨年の遊具贈呈が最後となりましたが、園長や先生方、そして園児の皆さんからたくさんの笑顔と元気をいただきました。このご縁をこれからも大切にします。ありがとうございました。来週は例会はお休みです。そして、再来週はいよいよ3R合同夜間例会です。今年は安佐RCがホストクラブです。良き会になるようしっかりおもてなしをさせていただきますので、皆さまよろしくお祈りします。  
(広報・会報理事 中村 富子)



## ニコニコ箱

¥12,000

累計¥343,000

### 会員記念日（2月）

☆結婚記念月おめでとうございます

- ・ 森本 真治会員（H16. 2. 4.）
- ・ 三宅 恭次会員（S58. 2. 10.）
- ・ 浮田 収会員（S62. 2. 14.）

☆パートナー誕生月おめでとうございます

- ・ 野村 裕芳会員（佳恵様：5日）
- ・ 山口 洋充会員（ゆり様：8日）
- ・ 八條 範彦会員（ユカリ様：9日）

☆入会月おめでとうございます

- ・ 中村 富子会員（H29. 2. 2.）

今日で入会して丸6年になります。次年度は幹事という重責を担いますのでがんばります!!



## ニコニコ箱

☆創業月おめでとうございます

・谷 勝美会員(谷組 : S21. 2. 1)  
お陰様で77年を迎えることが出来ました。これからも地道な歩みをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

☆岡本 忠文会員・横手 裕康会員

天地園長、コロナ等の影響で直接お会い出来ず残念ですが、Zoomでの卓話、楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

2月2日(木) 第 1054 回

本日のプログラム

「来賓卓話」【オンライン】

～山彦園の難聴児療育

(赤ちゃんから始まる切れ目のない支援)～

広島市こども療育センター山彦園

園長 天地 真顕 様

### 幹事報告

#### 1. BOX配布物

- ・ガバナー月信2月号・とロータリーの友2月号
- ・公益財団法人ロータリー日本財団・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の確定申告寄付金領収証
- ・「抜萃のつづり」

#### 2. 休会

- ・2月21日(火) 広島安芸RC※メイクアップ受付あり  
広島西南RC※受付なし
- ・2月22日(水) 広島東RC・広島陵北RC  
※メイクアップ受付あり
- ・2月24日(金) 広島南RC※メイクアップ受付あり  
広島城南RC※メイクアップ受付なし
- ・2月27日(月) 広島東南RC※メイクアップ受付なし

#### 3. お知らせ

- ・次週2/9(木)は休会となっておりますので、お間違いないようお願いいたします。次回例会は、2/16(木) 18:30からリーガロイヤルホテル広島4階にて開催いたします「3RC合同夜間例会懇親会」です。当クラブがホストとなっておりますので、皆様17:45までにお越し下さい。よろしくお願いいたします。
- ・2/12(日)はG6・7合同インターシティーミーティングとなっております。ご出席の方は、リーガロイヤルホテル広島4Fにて、12:30から受付となっておりますので、よろしくお願いいたします。

### 出席報告 第1051回 1月12日

|        |            |     |        |
|--------|------------|-----|--------|
| 会員数    | 19名(内免除1名) | 出席率 | 88.89% |
| 出席     | 12名        | ご来賓 | 0名     |
| 欠席     | 7名         | ご来客 | 0名     |
| メイクアップ | 4名         | ゲスト | 0名     |

### 週報番外編

～定点観測 変わりゆく例会場周辺～  
(リーガロイヤルホテル広島32階より)  
メインスタンド屋根の支柱が組み上がりつつあります。次回は2月16日更新。

(撮影: 青木 幹丸)

2023年1月26日



2023年2月2日



2月12日(日)

グループ6・7合同

インターシティーミーティング

リーガロイヤルホテル広島



## 奉仕委員会 活動報告

2月15日(水) 8:45~9:30 崇徳高校

「がん予防講話」 高校2年生対象(LIVE配信)  
日本赤十字社 中四国ブロック血液センター  
所長 小林正夫 様(広島中央RC)



「職業人講話」 高校1年6.7組  
横手 裕康会員  
様々な働き方を知ろう



坂井 信教会員  
商売について考えよう



2月15日(水)。

本日は、崇徳高校にて「職業人講話」が開催されました。

広島安佐RCを代表して、横手会員と坂井会員が登壇しました。講話を受けたのは1年生の2クラスです。

横手会員の職業分類は社会保険労務士。そして、坂井会員は旅行業。

それぞれ、自身の職業について、仕事の内容やこの職種を選んだ理由、社会における役割、さらに、自身が高校生の頃は将来についてどんな思いがあったかなどのエピソードを交えて、分かり易い言葉で話し進めました。

高校1年生の皆さんは「社会保険労務士」という職種を聞いたことありますか?という問いに対し、「知っている」と答えた人は1人もいませんでした。無理ありません。当の本人(横手会員)も、この職種を知ったのは社会人になってからだそうです。

そして、両クラスとも、生徒の皆さんに「将来なりたい職業」を聞きました。

1年7組では、最も多かったのは「先生」でした。その中には保育士、小学校の先生、中・高の先生など様々でしたが、大抵の人は自分が過去に教わった先生が素晴らしかったからというものでした。少し特異な意見では、「高速道路のパトロール隊員」や「食品開発の研究」、「プロのミュージシャン」などもありました。皆さん、将来の目標をしっかり見据えているので感心です。

講話の中でも、今からあらゆる職業について意識をもっているといえないでは、大学進学そして就職への道が、全然違うものになってくるので、様々な職業や賃金など労働環境について知識を高めることが大切だと伝えていました。

今回、「職業人講話」を受けた皆さんは、1年生で4月から2年生になります。2年生になったら大学進学に向けて自分の進路を決めることでしょう。その時期に、今日の話しが参考になれば何よりです。

崇徳高校の皆さん、本日はありがとうございました。

(インタラクティブ委員長 中村 富子)

2023年2月16日(木) 第1055回  
3RC合同夜間例会・懇親会  
リーガロイヤルホテル広島4階  
「ロイヤルホール」



国歌斉唱  
総勢136名が出席されました。



四つのテスト唱和  
奥芝奉仕理事によってなされました。

## 会長挨拶



皆様こんにちは。

パンデミックの影響を受け、ロータリーの行事も開催が見送られえてきましたが、今夜は3年振りに3ロータリー合同夜間例会開催の運びとなり、とても心弾むものがございます。

本日は私共広島安佐がホスト役を務めさせていただきます。至らぬ点も数々あるかと思いますが、久し振りの顔合わせでございますのでご容赦のほどよろしくお願い申し上げます。

広島北の塩本会長・広島陵北の森中会長、皆様、宜しくお願い致します。

さて、先日2710地区グループ6・グループ7の合同INTERCITY MEETINGがございました。ホスト役の古谷ガバナー補佐を始め広島陵北の皆様おつかれさまでした。特に大会テーマ「復活のろし」に相応しい講演者「原晋監督」のお話では、マネジメントあるいはマーケティングに必要な不可欠な日頃の努力の大切さをドラマティックに語られ、大変感銘を受けました。これは私たちが日頃テレビで拝見している監督の姿とは真逆の世界であり、このギャップコントラストにはちょっと引きつけられるものがありました。今年のRIのテーマ「イマジン」のあり方の側面を見せて頂いた様な気がします。

原監督と言えば箱根駅伝ですが、この“駅伝”は「タスキリレー」が生命線です。今夜ご参集の三ロータリーは、タスキを広島北から広島陵北そして広島安佐へと繋いできました。1969年誕生の広島北、1990年誕生の広島陵北、1999年誕生の広島安佐とそのタスキは繋がれ、記念周年事業は広島北さんと同じサイクルになっているのも、ご縁を感じます。

また最近時代背景の捉え方にZ時代という言葉が、メディアに氾濫しております。皆様良くご存じのように、これは米国発祥の言葉ですが、最初は写真家のロバートキャパが使った「未知の世界」をXと表現したことからスタートしてるとも、ダグラス・クーブランドの著書「ジェネレーションX～加速された文化のための物語たち」に由来するとも言われています。そのX時代に誕生したのが広島北であり、続いてY時代に誕生したのが広島陵北。そして、Z時代に誕生したのが広島安佐です。正にこの時代背景の中にも、私共三ロータリーが「X・Y・Z」の連続線の中に位置付けられており、時代をイマジンできる、絆ある三ロータリークラブだと確信しております。

最後に、本日は懇親会に、皆様よくご存じの森本ケンタ氏をお招きしておりますので、爽やかでクールな演奏をお楽しみ頂きたいと思えます。何はともあれ、ロータリークラブの活動の神髄は“親睦”です。久し振りの親睦会の時間を大切に頂き、今日のこの親睦が、より一層三ロータリークラブの皆様の活動の場を拡げるための“イマジンの推進力”になっていくことを願って止みません。

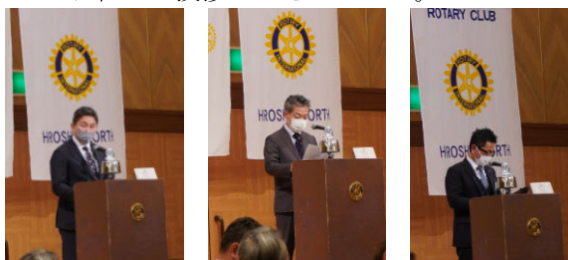
以上で開会のご挨拶にさせていただきます。

本日はありがとうございました。





古谷ガバナー補佐様より、2/12に開催されましたインターシティミーティングのお礼のご挨拶がございました。



それぞれの幹事による「幹事報告」



広島北RCの塩本会長による開会挨拶



広島陵北RCの森中会長による乾杯挨拶



アトラクションは「森本ケンタ」さんによるギター演奏です！

2月16日（木）。

今日は、広島北RC、陵北RC、広島安佐RCの3ロータリー合同夜間例会です。コロナ禍の中、中止が続く3年ぶりの開催となりました。そして、今年は我々広島安佐RCがホストクラブを務めました。3ロータリーの合同夜間例会は滞りなく執り行い、懇親会へ。

陵北RC・森中会長の乾杯の音頭を皮切りに、お料理が運ばれて来ました。テーブルは3ロータリーが相席する形式で、楽しく談笑しながらの歓談となりました。

そして、いよいよアトラクションの時間です。本日のゲストは、ミュージシャンの森本ケンタさんです。森本ケンタさんは、広島では知らない人はいない有名人！！現在は、インストルメンタルミュージックのギタリストとして、さらに、コロナ禍に入ってから「音楽と楽しむおうち時間」として、コーヒーやアロマオイルのプロデュースをするなどマルチに活躍されています。当日も、会場入口で、CDや



オリジナルのコーヒー豆を販売されました。私もコーヒー豆を買って、早速、自宅で淹れてみました。やや深入りでまろやかなとても美味しいコーヒーです。皆さんも、機会があったらぜひお買い求めください。森本ケンタさんのステージは、ギター1本のシンプルな演出でしたが、とても聞き応えのある素晴らしいものでした。最後に、会場からアンコールの手拍子があり、森本さんが慌ててステージに戻って来られるという一幕もありました。森本ケンタさん、素晴らしい演奏をありがとうございました。

さて、宴もたけなわではございますが…懇親会の終盤は、今年度、次年度の正副会長幹事と3年間の新入会員の紹介、そして、恒例の「手に手をとって」で締めくくりました。「手に手をとって」では、久しぶりに大きな輪になり手を繋ぎ、そして声を出して皆で歌いました。この光景は、正にロータリーという感じで、良いものです。

広島北RC、陵北RCの皆さん、本日はありがとうございました。そして、安佐RCの皆さん、ホストクラブとして運営、おつかれさまでした。

来年も、3ロータリーが揃って合同夜間例会ができることを祈ります。

(広報・会報理事 中村 富子)



## 2月16日(木) 第 1055 回

### 本日のプログラム

「3RC合同夜間例会・懇親会」

### 幹事報告

#### 1. BOX配布物

- ・2月定例理事役員会議事録
- ・2月被選理事役員会議事録
- ・3月の例会プログラム
- ・2/12に開催されましたIMのプログラム  
(欠席された方分)

#### 2. お知らせ

- ・次週は祝日の為、例会はございません。次回例会は、3/2「創立24周年記念夜間例会」となっております。お時間は18:30から、会場はリーガロイヤルホテル広島32階ダイヤモンドルームです。北RC、陵北RCの会長幹事様もご招待しております。お間違いのないようご出席下さい。よろしくお願いいたします。
- ・昨日崇徳高校での「がん予防講話」「職業人講話」を無事に行うことが出来たことをご報告させていただきます。

### 出席報告 第1052回 1月19日

|        |            |     |        |
|--------|------------|-----|--------|
| 会員数    | 19名(内免除1名) | 出席率 | 99.44% |
| 出席     | 14名        | ご来賓 | 0名     |
| 欠席     | 5名         | ご来客 | 1名     |
| メイクアップ | 3名         | ゲスト | 0名     |

### 崇徳高校IAC募金

#### 2月分

谷会員・松岡会員・奥芝会員・岡本会員

|    |         |
|----|---------|
| 合計 | 4,000円  |
| 総額 | 55,000円 |

### 2023年1月度クラブ出席率

会員数19名(内免除1名)  
例回数: 3回  
クラブ出席率: 92.59%

### 週報番外編

～定点観測 変わりゆく例会場周辺～  
(リーガロイヤルホテル広島32階より)  
空の青さが映えます。  
次回は3月2日更新。

2023年2月16日

